

ちきゅうって たのしい!

こどもとしぜん

5領域
10の姿
との関わり

健

環

言

1

6

7

8

9

今日の活動のねらい

- ★セミに興味を持ち、観察意欲を育む
- ★友達と発見を共有する楽しさを知る

活動時間

30分

タイミング

午前中

暑さ指数に
気を付ける

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号

p.2~9

今月の自然

せみの こと、

もっと しりたい!



活動の内容と流れ

絵本で観察を楽しんだ後、実際に外に出て観察する

こどもとしぜんを読んでセミの生態や種類を観察する

→実際に外に出て、虫探しを楽しむ

→セミを見つけたら鳴き声や特徴に注目し、

可能なら捕まえて観察する

→セミ以外の虫は、『さんぼずかん なつ』(7月号)で
名前を調べてみる

→どんな昆虫がいたか、その特徴を友達と話し合う



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
外で水分補給ができるように
水筒を準備する

○
「絵本のセミと同じだね」「この虫は
図鑑に載っているかな」など考えが
深まる言葉をかける

◆
どこにどんな虫がいるのか
調べておき、子ども達に
促せるようにする

○
虫を見つけた子に、どんな虫を
見つけたのか、その特徴も併せて
みんなに伝えるように促す

活動後、振り返りのポイント

- ★昆虫の観察を通して、夏の虫に親しみをもちつことができたか
- ★友達同士の関わりが見られたか

今日の活動のねらい

- ★身近な果物が実は南国から届いていたことに驚く
- ★食べる意欲を高める

活動時間

30分

タイミング

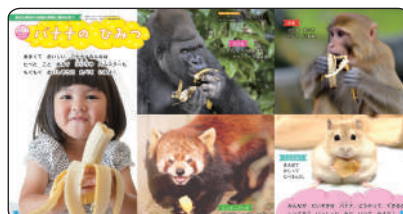
昼食前・後

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.12~19

社会見学

バナナの ひみつ



活動の内容と流れ

バナナをきっかけに南国の果物について話し合う

絵本を読む前に、バナナはどんな果物で、どんな味が話し合う

- 絵本を読みながらバナナがどう育つのか観察する
- 不思議なところ、思ったことを話し合う
- バナナ以外の南国の果物にはどんなものがあるのか、また、食べたことがあるか問いかける
- おうちの人にも教えてあげてと促す



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
給食でバナナが出る日に読む
または体験できるように
バナナを持って来る

○
バナナは最初緑色だったけど
だんだん黄色くなるんだね、と
色の変化に気付けるように言葉
をかける



◆
バナナはどんな味なのか、
「剥いて食べるよね」など
どう食べたか先生が先に話す

○
バナナみたいに剥いて食べる
果物には他に何があるかな、と
他の果物にも興味を向ける

活動後、振り返りのポイント

- ★自分の意見を発言できていたか
- ★知らないことを知る楽しさを味わえたか

今日の活動のねらい

- ★相手の気持ちを知らうとする
- ★気持ちを言葉にする大切さを知る

活動時間

20分

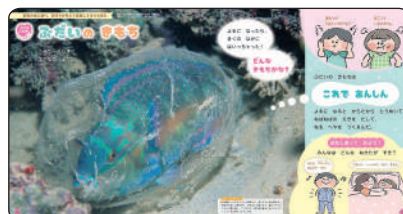
タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.20-21

気持ちを言葉に
ぶだいの きもち



活動の内容と流れ

写真を観察して、ブダイの気持ちを考える

- 思ったこと、感じたことを言葉にし、クラスで共有する
- 身を守る必要のある生き物は寝る時にも工夫していることを知る
- 寝る時、自分ならどうしているのか違いを話し合う
- 意見の違いも受け入れる



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
子どもから出た声を書き留められるように、画用紙やホワイトボードを用意しておく

◆
写真が見やすくなるように子ども達に円形に座るように促す

○
自分はどうやって寝ているのか、思い出せるように声をかける

○
「これは耳を塞いでいるのかな？」などブダイの状況をイメージしやすいように伝えてあげる

○
クラスで意見を発表したり、友達の意見を聞いて関わりを深められるように促す

活動後、振り返りのポイント

- ★ブダイの気持ちや行動の理由を想像できたか
- ★自分の気持ちを人に伝えられたか
- ★友達との関わり合いが見られたか

今日の活動のねらい

★海の生き物に興味を持つ

★クジラの大きさに驚く

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.22～25

空から発見！

うみの なかに

なにが いるの？



活動の内容と流れ

写真を観察し、実際のクジラの大きさに驚く

絵本を読んで、写真から気付いたことを話し合う

→クジラが親子で広い海を泳いでいることを知る

→海には他にどんな生き物がいるのか、話し合う

→絵本に載っているように実際に友達と並んで

クジラの大きさを体感する

→読後、「みんなもクジラみたいに大きく成長しよう」や

「クジラと何して遊びたい？」と声をかける



保育者の ◆環境づくりと ○援助

◆
クジラの他にどんな
海の生き物がいるのか、
調べておく

○
親子で暮らす生き物は他に
何がいるのか問いかける

◆
最低 15 人が横に並んでも狭く
ないスペースを作る
もしくは、広い部屋へ移動する

○
ロープなどでその長さを
記録しておき、くじらの
大きさをみんなで体験し
楽しめるようにする



活動後、振り返りのポイント

★クジラの大きさを楽しんで実感できていたか

★知っている海の生き物について発言できていたか

今日の活動のねらい

★山の術を体験して体の動きに気付く

★いろいろな体の動かし方を知り、
他の運動につなげる

活動時間

20分

タイミング

午前中

使う絵本・コーナー

こどもとしぜん 8月号
p.26

運動遊び

やまの じゅつ！



活動の内容と流れ

絵本を読んでどのような姿勢で体を支えるのか
意識しながら体操をする

絵本を見ながらポーズをまねしてみる

→まずは膝を着いた状態から始めてみる

→15数える間、じっと動かずに支えてみる

→友達と一緒に山になることを楽しむ

→ペアを作ってお互いに山の形になっているか確認し合う



保育者の◆環境づくりと ○援助

◆
マットや柔らかい場所で行い、安全に配慮する

◆
友達とぶつからないように
始める際の場所に気を配る

○
頭が心臓より低くてきて
いるか確認する



○
背筋がまっすぐ伸びているかも
大切なので、かかとを浮かせて
膝を曲げてもいいことを伝える

活動後、振り返りのポイント

★ポーズをまねして体を動かすことができたか

★友達と関わりながら活動する楽しさを感じられたか